

2018年度 事業報告書

2018年4月1日から平成2019年3月31日まで

特定非営利活動法人ZAWAKANA

1 事業の成果【概要】

本年度は、ZAWAKANAの進むべき方向性について検討を行いながら、金沢の地域を更に深く知ることを重点に置き活動を行ってきました。特定非営利活動法人として、東アジア文化都市にて写真展を行い、また他団体支援として、新しく活動される文化都市金沢構想の設立支援を行いました。

- (1) ZAWAKANAの今後の事業運営のために必要となる情報の調査研究事業
理事会にて、毎回、勉強会を実施し、ZAWAKANAが進むべき方向性について、議論を行いながら、次年度以降の事業を構築するための知識、見識を深め、総会にて社員の報告を行った。
- (2) 古民家、空き家の管理委託事業
本年度では、事業を実施せず。
- (3) 多世代間交流コミュニティスペースの運営事業
本年度は、本店所在であった天神町の物件について、売却先が決まり、新たな運営者のもとで、簡易宿泊所として当法人がリノベーションの企画・実施を行った第1号の物件として、地域に誕生しました。
- (4) ホームページの開設事業
来年度から公開できるように、準備を行い、写真撮影を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
① 古民家、 空き屋のある 地域、街の 歴史・文化、 芸術に関する 情報及び資料の 収集並びに調	本年度は、実施せず。					

査研究に関する事業						
② 古民家、空き家の管理請負事業	本年度は、実施せず。					
③ 歴史・文化・芸術・美術に関するイベントの企画実施及び市民に対する意識啓発活動事業	天神町の物件の売却に際して、内見会を開催し、古民家を再生した物件を管理運営し、事業を地域で行っていただける事業者の募集を行った。	2018年4月1日から同年6月30日まで 問い合わせがあれば、随時開催	金沢市 天神町	4名	金沢市民及びその近郊に住む方で、古民家の再生に関心のある方 延べ見学者数 30名	監事所有物件のため 0円
④ 市民活動団体、コミュニティ、特定非営利活動法人等の設立、運営、活動等に関する相談支援事業及び必要な知識及び技能習得のための研修の企画実施事業	新規設立の文化都市金沢構想の設立相談を受けた。次年度の設立を目指し、NPO法人として必要となる要件や手続きについてのコンサルティングを行った。	2019年2月1日から2019年3月31日まで	金沢市内	2名	新たにNPO法人の設立を考えている方	10万円
⑤ 子ども、学生の子育て、教育、課外活動、学習支援に関する事業	東アジア文化都市 2018金沢市民連携事業にて、工芸×子供×野焼陶芸事業をテーマに工芸フォトストーリーをしいのき迎賓館にて開催しました。子供達が工芸作品など手仕事の	写真展 2018年10月6日から 10月	金沢市内	5名	金沢市に住む方及びその近郊に住む方、子どもたち	40万円

	モノが生まれるまでの 過程を陶芸のプリミティブな形である野焼きを通じて 体験する機会を設けることで、手仕事の価値や込められた思いを感じ取ることができる未来の使い手を育ていくことを目的に事業を実施しました。	7日まで 事業実施2018年7月から8月まで			写真展来場者延べ80名 事業参加者30名	
⑥ 多世代間交流を通じての生涯学習事業、学生、若年者に関する支援事業及び交流コミュニティスペースの運営事業	本年度は実施せず。					
⑦ 農山漁村又は中山間地域の持続可能な環境と経済発展のためのイベント、事業支援に関する事業	⑥に同じ					
⑧ 障害者総合支援法に規定する障害福祉サービス事業	⑥に同じ					
⑨ 介護保険法に規定する居宅サービス、介	⑥に同じ					

護予防サービス、地域支援事業に関する事業						
⑩その他この法人の目的を達成するために必要となる事業	⑥に同じ					

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
① インターネット等を利用した通信販売業及び卸売業並びに小売業	ZAWAKANAとしてのホームページを作成し、公開するための原案が完成し、写真撮影を行った。2019年度に公開できる予定。	2018年4月1日から2019年3月31日	金沢市	3人	0
② 美術品、装飾品、工芸品等のレンタル事業	その他事業としては実施せず。				
③ 宿泊、ゲストハウス、簡易宿泊所の管理、運営及び運営委託事業	②に同じ				
④ 飲食店、食料品・日用生活雑貨（生鮮食品を含む）の小売事業	②に同じ				

2018年度 活動計算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

特定非営利活動法人ZAWAKANA

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	360,000		360,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	0		0
施設等受入評価益	0		0
3 受取助成金等			
東アジア文化都市2018年金沢実行委員会	300,000		300,000
受取民間助成金	0		0
4 事業収益			
古民家、空き家のある地域、街の歴史・文化、芸術に関する情報及び資料の収集並びに調査研究に関する事業	0		0
古民家、空き家の管理請負事業	0		0
歴史・文化・芸術・美術に関するイベントの企画実施及び市民に対する啓蒙啓発事業	0		0
子ども学生の子育て、教育、課外活動、学習支援に関する事業	0		0
多世代間交流を通じての生涯学習、学生、若年者に関する支援事業及び交流コミュニティの運営事業	0		0
農山漁村又は中山間地域の持続可能な環境と経済発展のためのイベント、事業支援に関する事業	0		0
障害者総合支援法に規定する障害福祉サービス事業	0		0
介護保険法に規定する居宅サービス、介護予防サービス、地域支援事業に関する事業	0		0
その他この法人の目的を達成するために必要となる事業	0		0
インターネット等を利用した通信販売及び卸売業並びに小売業		0	0
芸術品、装飾品、工芸品等のレンタル事業		0	0
宿泊、ゲストハウス、簡易宿泊所の管理、運営及び運営委託事業		0	0
飲食店、食料品、日用雑貨(生鮮食品を含む)の小売事業		0	0
5 その他収益			
受取利息	0	0	0
雑収益	0	0	0
経常収益計	660,000	0	660,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
会議費	100,000	0	100,000
旅費交通費	0	0	0
施設等評価費用	0	0	0
業務委託費	400,000	0	400,000
減価償却費	0	0	0
支払利息	0	0	0
その他経費計	500,000	0	500,000
事業費計	500,000	0	500,000
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0	0	0
給料手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
会議費	50,000	0	50,000
旅費交通費	0	0	0
業務委託費	54,000	0	54,000
消耗品費	32,400	0	32,400
減価償却費	0	0	0
支払利息	0	0	0
その他経費計	136,400	0	136,400
管理費計	136,400	0	136,400
経常費用計	636,400	0	636,400
当期経常増減額	23,600	0	23,600
III 経常外収益			
1 固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損	0	0	0
経常外費用計			
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額	23,600	0	
前期繰越正味財産額			1,000,000
次期繰越正味財産額			1,023,600

計算書類の注記

以下に示すものは、想定される注記を例示したものです。該当事項がない場合は記載不要です。
なお、認定NPO法人においては、注記4, 5, 6, 9, 10の事項について一定の配慮が必要であり、詳細に記載されることが望まれます。

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(2) 固定資産の減価償却の方法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

・〇〇引当金

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。
また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(5) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 会計方針の変更

3 事業別損益の状況

(単位：円)

Table with 8 columns: 科目, 特非③, 特非①, 特非⑤, その他①, 事業部門計, 管理部門, 合計. Rows include 経常収益 (受取会費, 受取寄附金, 受取助成金等, 事業収益, その他収益), 経常費用 (人件費, その他経費), and 当期経常増減額.

4 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

Table with 3 columns: 内容, 金額, 算定方法. Row: 〇〇体育館の無償利用, 金額: ×××, 算定方法: 〇〇体育館使用料金表によっています。

5 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
○事業相談員 ■名×■日間	×××	単価は××地区の最低賃金によって算定しています。

6 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は×××円ですが、そのうち×××円は、下記のように用途が特定されています。
したがって用途が制約されていない正味財産は×××円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
○地震被災者 援助事業	×××	×××	×××	×××
△財団助成 ××事業	×××	×××	×××	×××
合計	×××	×××	×××	×××

7 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	期末帳簿価額
有形固定資産					
什器備品	×××	×××	×××	×××	×××
.....	×××	×××	×××	×××	×××
無形固定資産					
.....	×××	×××	×××	×××	×××
投資その他の資産					
.....	×××	×××	×××	×××	×××
合計	×××	×××	×××	×××	×××

8 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	×××	×××	×××	×××
役員借入金	×××	×××	×××	×××
合計	×××	×××	×××	×××

9 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計 上された金額	内役員及び近 親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金	×××	×××
委託料	×××	×××
活動計算書計	×××	×××
(貸借対照表)		
未払金	×××	×××
役員借入金	×××	×××
貸借対照表計	×××	×××

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 現物寄附の評価方法

現物寄附を受けた固定資産の評価方法は、固定資産税評価額によっています。

- ・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当及び旅費交通費については従事割合に基づき按分しています。

- ・ 重要な後発事象

平成××年×月×日、〇〇事業所が火災により焼失したことによる損害額は××円、保険の契約金額は××円です。

- ・ その他の事業に係る資産の状況

その他の事業に係る資産の残高は、土地・建物が××円、棚卸資産が××円です。

特定非営利活動に係る事業・その他の事業に共通で使用している重要な資産は土地・建物が××円です。

2018年度 貸借対照表
2019年3月31日現在

特定非営利活動法人ZAWAKANA
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	1,023,600	
未収金		
.....	1,023,600	
流動資産合計		
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産	0	
車両運搬具	0	
什器備品	0	
.....	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア	0	
.....	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
○○特定資産	0	
.....	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,023,600
II 負債の部	0	
1. 流動負債	0	
未払金	0	
前受民間助成金	0	
.....	0	
流動負債合計		
2. 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
.....	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	0	
当期正味財産増減額		0
正味財産合計		0
負債及び正味財産合計		1,023,600

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部

1 流動資産

.....

II 負債の部

.....

III 正味財産の部

1 指定正味財産

指定正味財産合計 ×××

2 一般正味財産

一般正味財産合計 ○○○

(法第28条第1項関係様式例)

2018年度 財産目録
2019年3月31日現在

特定非営利活動法人ZAWAKANA
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	1,023,600	
××銀行普通預金	0	
未収金		
××事業未収金	0	
.....	0	
流動資産合計	1,023,600	
2 固定資産		
(1) 有形固定資産	0	
什器備品		
パソコン1台		
応接セット		
.....		
歴史的資料	評価せず	
.....		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア	0	
財務ソフト	0	
.....		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
○○特定資産	0	
××銀行定期預金	0	
.....		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		1,023,600
資産合計		
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
事務用品購入代		
.....		
預り金	0	
源泉所得税預り金	0	
.....		
流動負債合計		
2 固定負債		
長期借入金	0	
××銀行借入金	0	
.....		
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		1,023,600